

加藤登紀子さんの歌を堪能した公開例会

森下勝之

(池田RC)

ロータリー活動理解月間の1月に合わせたロータリーリーダーとして、また家族奉仕・社会奉仕の一環として、公開例会を開催しました。

会場は池田市逸翁美術館内の110人収容の本格ミニコンサートホールで、2月第1例会の移動例会として実施しました。

会員とその家族や知人、池田RAC、西宮ガバナー補佐・野村ガバナー補佐エレクト・他の1組RCの皆さま、産経新聞事業団の障害者支援施設；池田三恵園の方々も20名招待して総勢105名の出席をいただきました。

加茂会長の開会点鐘に始まり、国歌斉唱(何十年ぶりかなとの反響も)・奉仕の理想：ロータリーソ

ング合唱から、通常の例会プログラム進行に沿ってニコニコ発表まで紹介、ロータリーの友を全員配布したこともあり、会員家族・知人や障害者施設の方にも活動の多くを広く知っていただけたと感じます。

お楽しみの卓話には、会長の肝いりで特別に90分の加藤登紀子コンサートを用意しました。ミニコンサートならではの登紀子さんの語りと歌声の息遣いまで感じられる臨場感で美しい歌声を堪能しました。

歌手活動50周年の登紀子さんは、共演したことのある故・高倉健さんの思い出など感極まる語りもたっぷり、アンコール時は池田の銘酒 緑一(毎月初例会の乾杯用：吉田会員寄贈)で“ほろ酔い”も入り全員が堪能した例会となりました。

